

# 2022A 授業を受ける際の注意点について

## 目次

|                                                |   |
|------------------------------------------------|---|
| 2022A 授業を受ける際の注意点について .....                    | 1 |
| 1. オンライン授業を受けるための注意点について .....                 | 1 |
| 【 1-1 授業に必要な機器や準備について 】 .....                  | 1 |
| 【 1-2 授業に使用する各種システムについて 】 .....                | 2 |
| 【 1-3 オンライン授業の参加方法について 】 .....                 | 2 |
| 【 1-4 オンライン授業を受ける場所について 】 .....                | 2 |
| 【 1-5 オンライン授業の実施形態について 】 .....                 | 2 |
| 【 1-6 教室でオンライン授業を受ける場合に持参が必要な機器 】 .....        | 2 |
| 【 1-7 教室でオンライン授業を受ける際の注意事項 】 .....             | 3 |
| 【 1-8 不正行為について 】 .....                         | 4 |
| 【 1-9 PC 充電用ロッカーについて 】 .....                   | 4 |
| 2. キャンパスで授業を受けるための注意点について .....                | 4 |
| 【 2-1 対面授業を受講する際の注意点 】 .....                   | 4 |
| 3. 授業を受けるための注意点について（対面・オンライン共通事項） .....        | 5 |
| 【 3-1 クラウドメールの利用 】 .....                       | 5 |
| 【 3-2 新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または感染が疑われる場合 】 ..... | 5 |
| 【 3-3 新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニング 】 .....         | 6 |

「[2022 年度 A セメスター（A1・A2 ターム）の授業形態について](#)」で通知した通り、2022 年度 A セメスターおよび A1・A2 タームでは、一部オンラインでの授業を継続しつつ、対面授業を基本とした授業体制となります。

学期初めのキャンパス内ならびに各教室内の混雑を回避するため、2022 年度 A セメスターおよび A1 タームについては、第 1 週（10/3～10/7）は、一部の科目や集中講義を除きオンラインで授業を行います。第 1 週授業から対面で行われる科目など詳しくは通知をご確認ください。

## 1. オンライン授業を受けるための注意点について

### 【 1-1 授業に必要な機器や準備について 】

2022 年度 A セメスターおよび A1 タームの第 1 週（10/3～10/7）授業については、ガイダンスも含めてオンラインで行われる予定です。また、例外的に、セメスターを通してオンラインで行われる授業もあります。これらのオンライン授業を受けるには、ノートパソコンや通信環境が必要です。教養学部で授業を受けるために必

要な機器やその準備については[こちらの文書](#)をご確認ください。

## 【 1-2 授業に使用する各種システムについて 】

東京大学の授業では、UTAS（ゆーたす）、ITC-LMS（あいていーしーえるえむえす）、ECCS（いーしーしーえす）等さまざまな情報システムを使います。[オンライン授業・Web 会議ポータルサイト「utelecon（ゆーてれこん）」](#)に情報がまとめられていますので、各自確認し、使用できるようにしておいてください。

## 【 1-3 オンライン授業の参加方法について 】

オンライン授業は主に Web 会議システムの「[Zoom](#)」を使って行われます。各授業の Zoom の URL は ITC-LMS の「オンライン授業情報」欄に記載されています。入手した URL から授業の Zoom ミーティングに入室できない場合は、[こちらのチェック項目](#)を確認してください。トラブルが解消されない場合は、担当の先生、またはその授業を開講している学部・研究科等に連絡してください。連絡先がわからない場合は、[utelecon サポート窓口のメールフォーム](#)からご相談ください。

## 【 1-4 オンライン授業を受ける場所について 】

A セメスター・A1 ターム科目の第 1 週（10/3～10/7）は、原則キャンパスには登学せず自宅等で受講してください。例外的に第 1 週から対面で実施される授業受講の為に駒場 I キャンパスに来た場合、その前後で実施されるオンライン授業は指定された教室（UTAS で表示されている教室）で受講してください（UtokyoWiFi が繋がりにくい等の場合は、適宜空き教室に移動して構いません。）

学期を通じてオンラインで実施される授業については、登学している場合は[指定された教室（UTAS で表示されている教室）](#)で受講してください。

駒場 I キャンパス以外で開講される持ち出し専門科目のオンライン授業は、[こちらの教室一覧](#)にある教室で受講してください。声出しが可能な教室では、必ずヘッドセット（もしくはマイク付きイヤホン）を利用してください。

## 【 1-5 オンライン授業の実施形態について 】

オンライン授業は、実施方法によって「コールセンター（CC）方式」「パブリックビューイング（PV）方式」「オンデマンド方式」に分類されます。

オンライン授業の実施パターンについて[詳しくはこちら](#)からご確認ください。

## 【 1-6 教室でオンライン授業を受ける場合に持参が必要な機器 】

キャンパス内でオンライン授業を受ける際には、下記 2 点が必要になりますので、必ず持参してください。ヘッドセット（もしくはマイク付きイヤホン）の貸出しはしておりません。

●ヘッドセット（もしくはマイク付きイヤホン）

●P Cもしくはタブレットなどオンライン授業を受講するためのデバイス

※授業に必要な機器については【[1-1 授業に必要な機器や準備について](#)】をご参照ください。

※学生支援課にて中古のノートP Cの貸出しを行います。台数に限りがありますので、どうしても自力で用意ができない学生のみ、学生支援課にご相談ください。

- ・オンライン講義 受講環境に関する相談窓口

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/online-lectures.html> 

## 【 1-7 教室でオンライン授業を受ける際の注意事項 】

教室内でオンライン授業を履修する場合は、WiFi への負荷を抑制するため、一人で複数の端末を使用しないようにお願いします。また、教室でオンライン授業を受講する際は、必ず UTokyo WiFi を使用してください。個人のモバイル WiFi ルーターやスマートフォンのテザリングは使用しないでください。UTokyo WiFi と干渉し、つながりにくくなります。電波状況が悪い場合は、教室を移動するか、教室内で席を移動してみてください。UTokyo WiFi は随時増強を進めています。教室の電波状況について下記フォームより皆さんの声をお寄せください。

なお、オンライン授業受講または自習目的以外の教室および UTokyo WiFi の利用はみとめません。

- ・UTokyo WiFi について（アカウント発行等）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/wifi.html> 

- ・UTokyo WiFi トラブルシューティング

<https://www.sodan.ecc.u-tokyo.ac.jp/faq/utokyo-wifi-trouble-shooting/> 

- ・チャットサポート

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/supports/> 

- ・キャンパス内通信環境についての報告フォーム

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=T6978HAr10eaAgh1yvlMhLTI7rQOpUNDuhcsg24K1ExURDFYV1M4RUdURUxTQ05QRkxMUDUzREpZSC4u> 

教室内のコンセントは空いているタップの差込口のみ利用してください。キャップをはめ込んである差込口は使用不可です。また、OA タップを持参するなどして電源をさらに分岐させることは禁止します。最悪の場合、複数の教室の電源ブレーカーが落ちて停電になったり、コンセントが発火して火事を引き起こしたりします。

各教室では機械換気によって厚労省ガイドラインで必要とされる換気量は確保されていますが、適宜換気を行ってください。室内の換気扇のスイッチは切らないようにしてください。

昼食は生協食堂やキャンパス内のベンチのほか、教室（KOMCEE East・KOMCEE West・10 号館・情報教育棟を除く）内ですべてかまいませんが、特に注意して感染症対策を行ってください。

## 【 1-8 不正行為について 】

オンライン授業の受講に関する注意事項（不正行為として取り扱われる事項等）については、2022 年度 S セメスターに引き続き下記掲示の注意事項を熟読し、ルールを順守してください。オンライン授業の録画や画像を SNS 等にアップロードすることも不正行為となります。

- ・【注意喚起】 オンライン授業の受講に関する注意事項

[https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/Confirmation\\_Rules\\_OnlineClasses20210426.pdf](https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/Confirmation_Rules_OnlineClasses20210426.pdf)

- ・【重要】 オンライン授業の受講に係るルールの確認について 【注意喚起】

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/all/2021/0330130912.html>

## 【 1-9 PC 充電用ロッカーについて 】

オンライン授業のために持参したデバイスの充電用に、1 号館 2 か所、7 号館 1 か所、11 号館 1 か所、各 20 扉分（1 号館 1 階のみ 40 扉）の PC 充電用ロッカーを設置しています。数に限りがあるので譲り合って使用するようにしてください。

- ・ PC 充電用ロッカー設置のお知らせ

[https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/PC\\_locker\\_information2020A.pdf](https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/PC_locker_information2020A.pdf)

- ・ PC 充電用ロッカーの利用手順

[https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/PC\\_locker\\_manual2020A.pdf](https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/PC_locker_manual2020A.pdf)

# 2. キャンパスで授業を受けるための注意点について

## 【 2-1 対面授業を受講する際の注意点 】

対面開講の授業を受講するにあたっての注意点をお知らせしますので、確認し、授業への出席にあたっては十分留意するようにしてください。

<< 授業中における注意点 >>

- ・ 必ずマスク（なるべく不織布のもの）を着用する。ただし、屋外又は体育館で行う身体運動実技の授業において教員から指示があった場合には、マスクを着用しないことができる。なお、その場合でも更衣室での運動着の着替え及び運動する場所との移動時の往復（屋外は除く）においては、マスクを着用する。
- ・ その他、屋外で人との距離が確保できる場合や距離が確保できなくても会話を行わない場合もマスクを着用しないことができる。
- ・ 可能な限り、他者と距離をとって着席する。また、授業中の移動は必要がない限りしない。
- ・ 咳・くしゃみをする際には、咳エチケットを徹底する。
- ・ 不要な発声、会話をしない。

#### <<授業の前後における注意点>>

- ・授業当日に発熱（37.5° C以上又は平熱比1° C以上超過）や息苦しさ、強いだるさ等体調不良がある場合は、大学に登校せず、教養学部感染報告フォームより報告を行う。また、必要に応じて科目担当教員に連絡する。
- ・アルコール除菌ペーパーや携帯可能な消毒液等があれば、持参・使用することを推奨する。
- ・消毒液とペーパーを各号館の廊下に用意しているので、入室の際に手指を消毒するとともに、教室に着席する際には、消毒液を含ませたペーパーで身の回りを拭き、拭き終わったペーパーは所定のごみ箱に捨てること。
- ・常にフィジカルディスタンス（身体的距離）を意識した行動をとる。構内の移動や教室の入退室の際にも他者との距離をとることを意識する。
- ・同じ室内、空間に他者が存在する場合は、必ずマスクを着用する。
- ・食事をする場合は他者との距離をとり、飛沫が飛ばないよう静かにとる。
- ・授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いする。
- ・授業終了後、特に用事がない場合はすみやかに退構する。
- ・エレベーターの使用は移動に困難のある者だけに制限する。やむを得ず利用する場合は利用者間の距離を確保する。

### 3. 授業を受けるための注意点について（対面・オンライン共通事項）

#### 【 3-1 クラウドメールの利用 】

授業を実施するにあたり、本学の ECCS クラウドメール（「・・・@g.ecc.u-tokyo.ac.jp」）のアドレスに、授業担当教員から諸連絡が届く場合があります（授業担当教員は履修者のクラウドメールのエイリアスが把握できるようにしています）。必要なメールを受信していないか、授業期間中は常時確認するようにしてください。

#### 【 3-2 新型コロナウイルス感染症に感染した場合、または感染が疑われる場合 】

新型コロナウイルス感染症に感染した場合、濃厚接触者と認定された場合、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種副反応により授業を欠席せざるを得ない場合、感染が疑われる場合（疑似症含む）は、[教養学部感染報告フォーム](#)より報告の上、各授業担当教員からの指示に従ってください。

初回授業時に、このような場合に教員への連絡が必要かどうか、および必要な場合はその連絡方法について指示があります。不明な場合は、UTAS のシラバスに担当教員のメールアドレスの記載がありますので直接担当教員にご確認ください。

欠席した授業についてのフォローは、授業担当教員が対応可能な範囲で行われることになっています。**必ずしもオンライン授業を受講できるわけではありません。**授業によりさまざまな事情があるため、授業に出席した場合と完全に同等にはならない可能性が高いことを留意してください。そのため、学生の皆さんにおかれましては日々の感染予防を徹底し、ワクチン接種にあたっては授業にできるだけ影響の出ない日程を選択するなどの配慮をしてください。

- ・教養学部感染報告フォーム

<https://forms.office.com/r/h9Yg3hZ7NM>

### 【 3-3 新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニング 】

2022 年度も全学として構成員全員に e ラーニング教材による学習を求めることとなりました。新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニングを受講（5 本の動画を視聴）し、最後に確認テストを受けて合格してください。e ラーニング教材は 2022 年度版に更新済です。

- ・新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニング

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/general/COVID-19-elearning.html>

以上

教養学部教務課前期課程